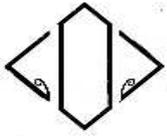


☆春の足音が、かすかに聞こえませんか！



し お じ 汐 路

鳴門市鳴門西小学校
校長室だより No.5 1
令和8年2月6日(金)

スローガン

自分も周りの人も大切に、仲間とともに学びにチャレンジ！

～鳴西プライドを育みながら～

1 りっぱだったよ！金管部の演奏！（金管部）

2月5日(木)の午後、大塚スポーツパークアミノバリューホールにて、市小連合音楽会がありました。本校は、インフルエンザの流行期と重なり、参加したくてもできなかった人もいる中、「出場する」という強い意志をもって、先生方のサポートも得ながら、これまでの練習の成果を発揮しようと演奏しました。

堂々と最後まで頑張れた姿には、心を打たれました。フルメンバーでなくても、他のメンバーの分まで頑張っていた姿は、むしろ天晴(あっぱれ)と思いました。

応援に詰めかけてくださった保護者のみなさまありがとうございました。



2 氷が張ってたよ！校長先生～！！

2月4日(水)の早朝、運動場でいると、5年生の男の子が、「校長先生、氷が張ってたよ。」と1センチ程の厚さの氷を頬と手のひらを真っ赤にして運んできて見せてくれました。私も久しぶりに見たので、びっくりしました。向こう側が透けて見えるほどの透明度の高い氷でした。

その近くでは、2年生の児童の数名の人たちが、真っ白に降りた霜を両手で集めていました。傍にいくと、「おはようございます。こんなに霜が白く降りているのは、初めて見ました。」と笑顔で友達と楽しそうに話をしていました。

三寒四温を繰り返しながら、春は近づいてきますが、春の足音は、まだ、今の所、かすかでちっちゃな音でしょうか？

子どもたちの元気さや感性の豊かさに、その日は特に気分よく一日頑張ることができました。

サンキュー。子どもたち。



3 できるようになったので、見て見て！

業間や昼休みに小運動場へ出てみると、子どもたちから、いつも声をかけられます。「校長先生、逆上がりができるようになったから見てください」とか、「一輪車が乗れるようになったので見てください」、「雲梯が最後までできるようになったので見てください」、「縄跳びの二重跳びができるようになったので見てください」、「タイヤを跳び越えていくので見ててください」等、生き生きとした表情で声をかけてくれます。できた時は、ジェスチャー付きで賞賛し、できなかった時も、「チャレンジしたことが素晴らしい、また、見せてよ」と伝えます。

そんな子どもたちに出会うと、自分自身も頑張らないとという気持ちになります。なので、久しぶりに逆上りを子どもたちの前でやってみせました。「どんなもんだい」と子どもたちに伝えたかったのですが、一回りして着地後、目がクルクルと回ってしまって残念ながら言えませんでした。トホホ。

4 第5弾ふれあい広場の開催！（2月22日）

2月22日(日)の午前9時半から、鳴門公民館、認定こども園成稔にて、恒例のふれあい広場が開催されます。くわしくは、裏面をご覧ください。

5 防災ジオラマを使った授業をしたよ！（4年生）

2月4日(水)の5、6校時に、4年1組のみなさんは、本校音楽室にて防災ジオラマを使った防災学習をしました。講師は毎年、地域の方をお願いをしています。鳴門西東地区の地形を組み立て、鳥瞰的に全体を見て、被災が考えられる地域、土地が高くて安全な地域、我が家なども確認します。南海トラフ巨大地震警戒への大きな意識付けとなりました。講師の方、ありがとうございました。



(文責:校長 内田 洋一)